

# 原発事故被害者の救済を求める！ 検証集会

## 今どうなっている？ 被害者支援、甲状腺がん、 保養、汚染水



2022年12月20日（火）15:30~18:00

会場：衆議院第二議員会館多目的会議室

オンライン会議システムZoomでもご参加いただけます。

原発事故からまもなく12年になろうとしています。

「原発事故被害者の救済を求める全国運動」では、原発事故の避難者の居住確保をはじめとした生活の保障、健診の強化、保養の拡充、汚染水や汚染土を環境中に拡散しないこと、現在および将来の原子力災害被害者の救済を目的とした新規立法などを求めて活動を続けてきました。

被害者支援、甲状腺がん、保養、汚染水は、いまどうなっているのでしょうか？ zoomからも会場でも、どなたでも、ぜひご参加ください。

※会場参加の場合は、お申込みは不要です。

▼オンラインでご参加の場合、以下のQRコードよりお申込みください。



### プログラム

開会あいさつ

…佐藤和良（いわき市議会議員）

国会議員からの発言

原発事故被害をめぐる政策の変遷

…満田夏花（FoE Japan）

避難者支援

…瀬戸大作（避難の協同センター）

甲状腺がん

…千葉親子（あじさいの会）

保養

…矢野恵理子（福島ぽかぽかプロジェクト）

…利用者のお母さん（ビデオメッセージ）

汚染水

…織田千代（これ以上海を汚すな！市民会議）

生協関係者よりメッセージ

質疑と意見交換

主催：原発事故被害者の救済を求める全国運動

事務局：国際環境NGO FoE Japan

TEL: 03-6909-5983

E-mail: info@foejapan.org